

2025 年 2 月 18 日

地元の名匠の詩を、地元産木材に記し未来に継ぐ**2/19（水）西川小学校で小学生が作成した木製看板の引き渡し式が行われます！**

西川小学校 6 年生 24 名が、町産材である西山杉を活用して作成した、町にゆかりのある詩人・丸山薫の詩が刻まれた看板を、丸山薫がかつて滞在した岩根沢地区と保存会へ、2 月 19 日（水）に引き渡します。

看板は、月山やまちから研究会の指導の下、小学生自ら製作しました。

【木工教室の様子】

**1. 概要**

日時：2 月 19 日（水） 10 時 45 分～

場所：西川町立西川小学校 6 年生教室

内容：小学 6 年生による岩根沢地区への看板贈呈式

2. 木製看板製作の経緯

「岩根沢地区で学習活動を行ったお礼に看板を作成したい」6 年生の思いから今回の看板作成が始まりました。

看板には西川町産の西山杉を使用し、戦時中に岩根沢に疎開し学校の先生として過ごした詩人 丸山薫の詩を西山杉製のプレート 24 枚に丁寧に彫りました。

彫り終えたプレートを張り付けて、一枚の大きな看板として岩根沢地区に引き渡されます。

また、看板の作成及び小学生への彫り方の指導は、月山やまちから研究会の皆様に行っていただきました。

※西川町では、子どもたちが木に触れあう機会を提供することで、町産材や森林への関心を高めるため、山形みどり環境税を活用して木工教室を開催しています。

【完成した看板】



【月山やまちから研究会より指導】

**3. 月山やまちから研究会とは**

森林組合、製材組合、建設組合と町が連携をとり杉材の有効活用を図ることで、将来的に森林全体の活性化に結び付けることを目的に組織された団体です。

西川小学校や中学校などで木工教室が開催される際は、講師として子供たちに道具の使い方や木の性質などを教えております。

また、西山杉を活用した製品を数多く開発・販売し、ふるさと納税の返礼品としても人気を集めています。

当日取材いただきます場合は、2 月 19 日 9 時まで下記担当にご連絡ください。

【お問い合わせ】西川町みどり共創課 奥山 ☎0237-84-0027 ✉:shinrin@town.nishikawa.yamagata.jp